

エコエネルギーチャレンジ支援事業費補助金 プラン募集

大分県エネルギー産業企業会では、本県の強みを活かしたエネルギー関連産業の集積を加速するため、会員企業のエネルギーに関するチャレンジングなビジネス展開を総合的に支援します。

令和3年度は、令和2年度と同様に、「①水素（特に廃棄物からの水素精製に取り組む事業は補助上限額を別に設定）」、「②スマートコミュニティ・RE100（地域と産業を有機的に結びつけエネルギーの効率的な地産地消を図り、同時にRE100を目指す取組み）」、「③地域課題の解決や地方創生に繋がるエコエネルギーに関する事業」の3つの分野に関して、引き続き活動費の助成を行います。

■支援内容について

(1) 事業プランの募集

会員から、事業プランを募集し、採択されたプランについて必要経費の一部を助成します。採択については、専門家による審査会を経て決定されます。

(内容例)

- ✓新製品や部品の開発
- ✓試作品の実証試験
- ✓専門家を招聘した学習会の定期開催
- ✓製品・サービスの販路拡大活動
- ✓海外展開の検討に際して実施する「事業可能性調査」等の委託 (R3 新規追加)

※応募は単独でも可能ですが、公共性の観点等から複数企業での連携事業や大学、研究機関との連携事業を優先します。

※審査の際、企業の働き方改革を後押しするため、次の企業には加点を行います。

- ・「おおいたワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰」受賞企業
- ・「くるみん認定」または「プラチナくるみん認定」を受けている企業
- ・「しごと子育てサポート企業」の認定を受けている企業

(2) 補助率、補助上限額及び補助要件

【補助率】 研究開発・人材育成事業費：2/3以内 販路開拓事業費：1/2以内

【補助上限額】

「水素」 1,000万円

(ただし、廃棄物からの水素精製に取り組む事業については1,500万円)

「スマートコミュニティ・RE100の推進」 1,000万円

「その他、地域課題の解決や地方創生に繋がるエコエネルギーに関する事業」 200万円

※エコエネルギーの例：太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、バイオマス熱利用、バイオマス発電、小水力発電、地熱・温泉熱発電、天然ガスコジェネ、電気自動車 (EV)、水素、スマートコミュニティ 等

【補助総額】 2,900万円

■募集期間

令和3年4月14日 (水) ~ 5月14日 (金)

■今後のスケジュール (予定)

- 5月31日 審査委員による審査会
- 6月上旬 事業採択通知
- 6月中旬 交付申請・交付決定、**事業開始**

■注意事項

①申請方法

本事業の申請は、可能な限り電子申請システム「jGrants」により行ってください。

(jGrants : URL ←※現在準備中のため、近日中に企業会HP上で公開します。)

なお、電子申請システム「jGrants」での提出により難しい場合は、e-mailでの提出も可とします。

【e-mailでの提出先 : matsuda-kohei@pref.oita.lg.jp】

【電子申請システム「jGrants」について】

- 「jGrants」による電子申請にあたっては、「G Biz ID」の「gBiz プライム」の取得が必要です。
※ 取得の手続きには、必要事項を入力して作成した申請者と印鑑証明書を「G Biz ID運用センター」へ郵送いただきます。審査に2～3週間を要しますので、余裕をもってご準備ください。
- G Biz IDの詳細については、以下のホームページをご覧ください。
G Biz ID URL <https://gbiz-id.go.jp/top/>
- 大分県エコエネルギーチャレンジ支援事業実施要領で示した様式及び提出書類については、特に事務局から連絡がある場合を除き、「jGrants」への入力及び添付資料で行ってください。
- なお、「jGrants」への入力及び添付書類の作成は、日本語により行ってください。

②審査会について

審査会については、対面ではなくWEB上で行います。(Zoomを活用します)

プレゼン資料については、5月21日(金)までに、事務局あて事前に提出をお願いします。

③その他

別紙「補足」に留意すること